

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第4区分  
 【発行日】令和7年2月28日(2025.2.28)

【国際公開番号】WO2023/249112  
 【出願番号】特願2024-529097(P2024-529097)

【国際特許分類】

**B 4 1 M 5/52(2006.01)**

**B 3 2 B 27/20(2006.01)**

**B 3 2 B 27/00(2006.01)**

**B 3 2 B 5/32(2006.01)**

10

【F I】

B 4 1 M 5/52 1 1 0

B 3 2 B 27/20 Z

B 3 2 B 27/00 F

B 3 2 B 5/32

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月11日(2024.12.11)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コート層、印刷受容層および吸液層をこの順で有する記録用紙であって、  
 前記コート層は樹脂成分として水性バインダーを含み、  
 前記印刷受容層及び前記吸液層はいずれも熱可塑性樹脂を含有する多孔質層であり、  
 前記印刷受容層側の表面における吸液速度が $5 \sim 25 \text{ cc} / \text{m}^2 \cdot 0.5 \text{ s}$ であり、  
 吸液量が $10 \text{ cc} / \text{m}^2$ 以上であり、  
 前記コート層中の前記水性バインダー100質量部に対する無機フィラーの含有量が、  
 9質量部以下である、記録用紙。

30

【請求項2】

前記印刷受容層の空孔率が30～50%であり、前記吸液層の空孔率が40～60%である、請求項1に記載の記録用紙。

【請求項3】

前記印刷受容層および前記吸液層が、いずれもフィラーを含有する延伸層である、請求項1又は2に記載の記録用紙。

【請求項4】

前記印刷受容層におけるフィラーの含有量が45～75質量%である、請求項3に記載の記録用紙。

40

【請求項5】

前記印刷受容層におけるフィラーとして、疎水化表面処理フィラーを含有する、請求項3に記載の記録用紙。

【請求項6】

前記印刷受容層の平均空孔径が、 $0.5 \sim 20 \mu\text{m}$ である、請求項1又は2に記載の記録用紙。

【請求項7】

前記コート層中の前記樹脂成分の含有量が80質量%を超える、請求項1又は2に記載

50

の記録用紙。

【請求項 8】

前記コート層の乾燥後塗工量が  $0.05 \sim 5 \text{ g / m}^2$  である、請求項 1 又は 2 に記載の記録用紙。

【請求項 9】

前記吸液層の坪量が  $2.1 \text{ g / m}^2$  以上である、請求項 1 又は 2 に記載の記録用紙。

【請求項 10】

前記コート層が水分散性樹脂を含む、請求項 1 又は 2 に記載の記録用紙。

10

20

30

40

50